2021年度 卒業生アンケート　集計結果

2022/8/31

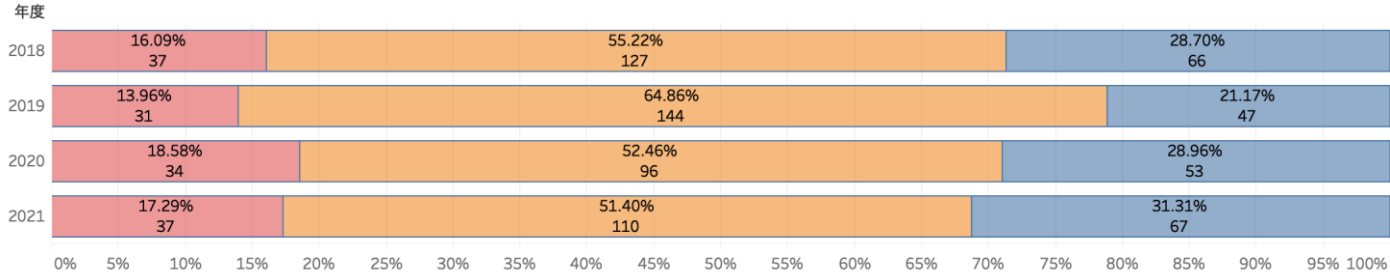
- ◆ 調査実施日　：2022年3月19日(卒業式後)～3月31日
- ◆ 実施方式　：manabaのアンケート機能を利用
- ◆ 回収率　：85.3%　(2020年度 75.9%)
- ◆ 回収枚数(有効数)　：**214** (卒業生数:251)　**BS:128　AB:46　CB:19　臨床:21**

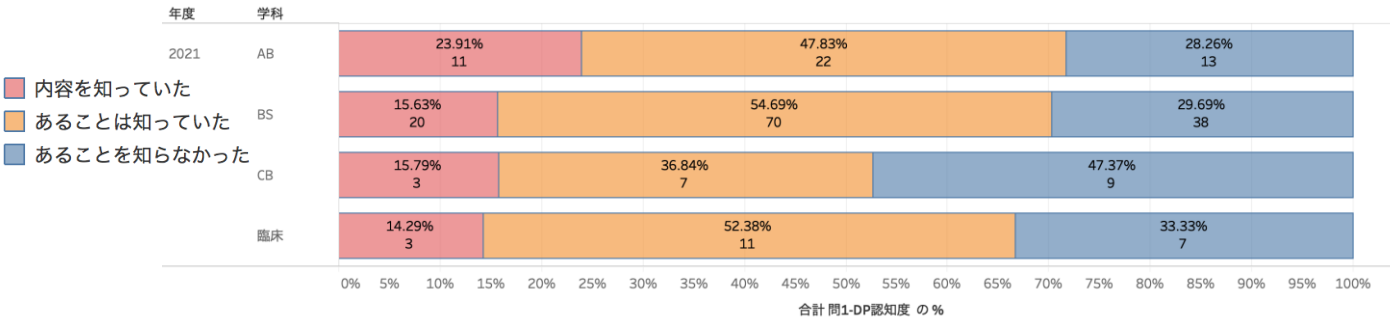
※2018年度以降の各学科別の集計値には臨床コースは含んでいない。
臨床コースは独立して集計

※各設問の結果（割合）は、無回答者を除く
※各学科別の結果は、学科不明者除く。「合計」は学科不明者も含む

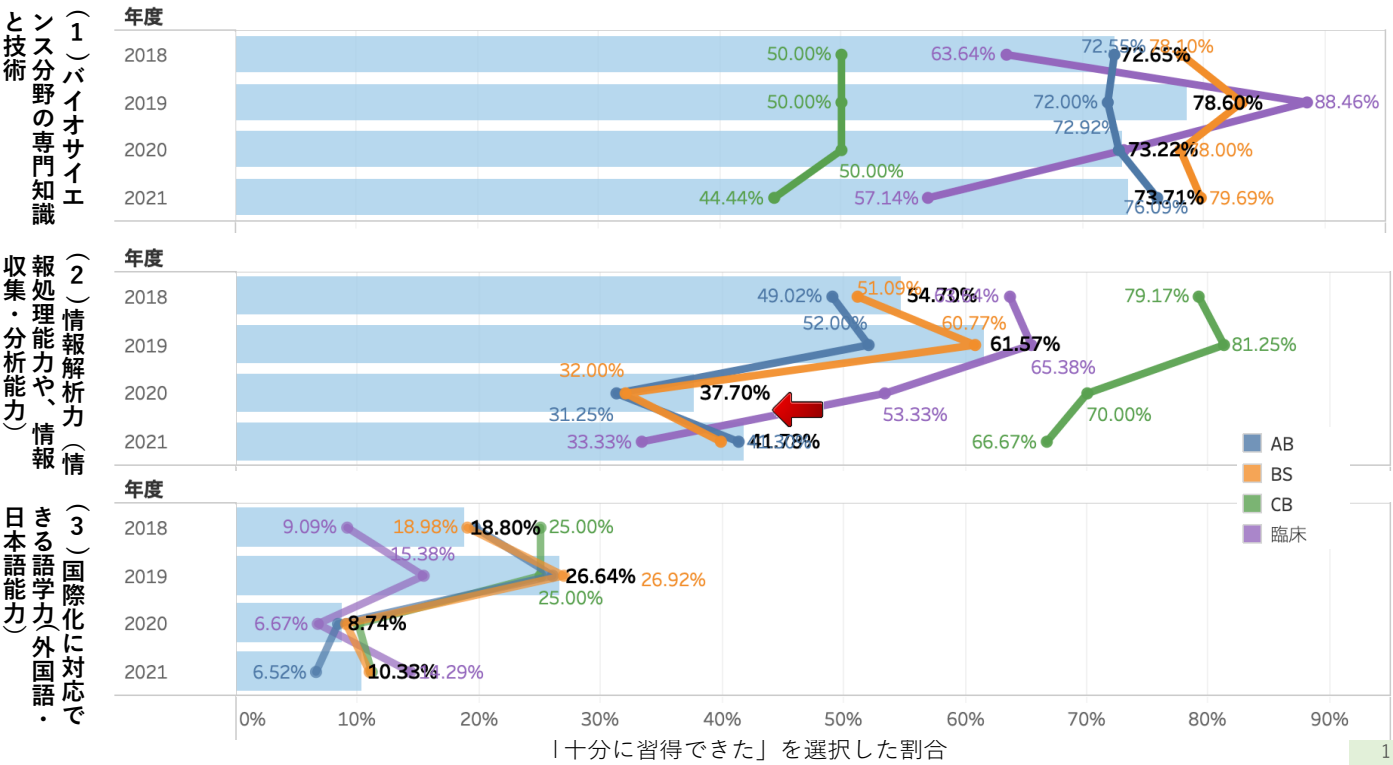
問1．みなさんの大学入学から卒業までの、学習成果についてお聞きします。

問1-1．学位授与方針（DP）は知っていましたか？



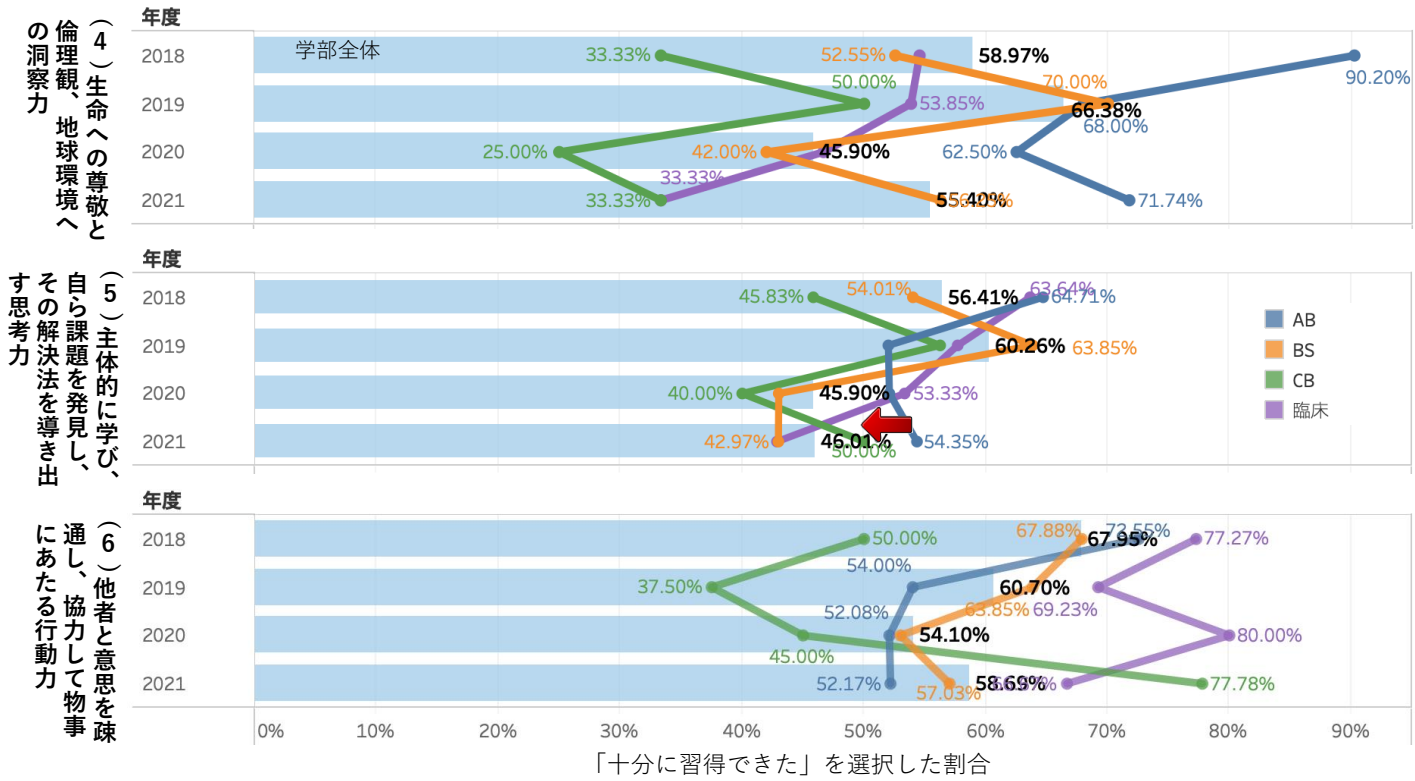


問1-2．大学を卒業するにあたり、学位授与方針(DP)に明示されている能力（認識・知識）は、十分に修得することができたと思いますか？



問1-2. 大学を卒業するにあたり、学位授与方針(DP)に明示されている能力（認識・知識）は、十分に修得することができたと思いますか？（続き）

※「十分に修得できた」場合のみチェック



問1-3. バイオ大学の入学から卒業までの教育課程は、学位授与方針(DP)に明示されている能力を修得するにあたって十分な内容でしたか？

※4段階評価(大いにそう思う/少し思う/あまりそう思わない/そう思わない)

問1-3
「大いにそう思う」「少し思う」と回答した学生の割合
内訳：上段「大いにそう思う」下段「少し思う」

DPに記載の能力	全体 2019	全体 2020	全体 2021	※内訳	BS 2021	※内訳	AB 2021	※内訳	CB 2021	※内訳	臨床 2021	※内訳
(1)バイオサイエンス分野の専門知識と技術	98.25%	98.36%	93.40%	54.25% 39.15%	95.32%	60.16% 35.16%	97.82%	52.17% 45.65%	70.59%	47.06% 23.53%	90.47%	28.57% 61.90%
(2)情報解析力（情報処理能力や、情報収集・分析能力）	94.73%	94.50%	92.41%	41.23% 51.18%	95.28%	43.31% 51.97%	84.78%	32.61% 52.17%	94.12%	47.06% 47.06%	90.48%	42.86% 47.62%
(3)国際化に対応できる語学力(外国語・日本語能力)	71.05%	61.20%	63.03%	18.01% 45.02%	61.11%	18.25% 42.86%	76.09%	17.39% 58.70%	61.11%	22.22% 38.89%	47.62%	14.29% 33.33%
(4)生命への尊敬と倫理観、地球環境への洞察力	96.93%	96.16%	91.99%	57.08% 34.91%	93.75%	55.47% 38.28%	97.83%	76.09% 21.74%	66.66%	44.44% 22.22%	90.00%	35.00% 55.00%
(5)主体的に学び、自ら課題を発見し、その解決法を導き出す思考力	94.30%	96.72%	88.73%	45.54% 43.19%	89.85%	49.22% 40.63%	89.13%	47.83% 41.30%	77.78%	27.78% 50.00%	90.47%	33.33% 57.14%
(6)他者と意思を疎通し、協力して物事にあたる行動力	93.86%	96.71%	92.45%	55.19% 37.26%	93.70%	56.69% 37.01%	91.30%	52.17% 39.13%	77.78%	50.00% 27.78%	100.00%	57.14% 42.86%

問1について

DPの認知度（問1－1）は、前年度と比較しても大きな変動はなく、約7割の学生が認知しています。内容まで把握している学生（「内容を知っていた」と回答）の割合も、ほぼ前年度と変わりなく、18%弱となっています。多くの学生が内容を知らないまま卒業している傾向に変化はありませんでした。学科別の集計では、「あることをしらなかった」学生の割合がCB学科では高い結果となりました。

DPに明示されている能力の修得度合い(問1－2)では、前年より改善している項目もありますが、**（1）「バイオサイエンス分野の専門知識と技術」以外は**全体として数年前より減少しているものが多くなっています。

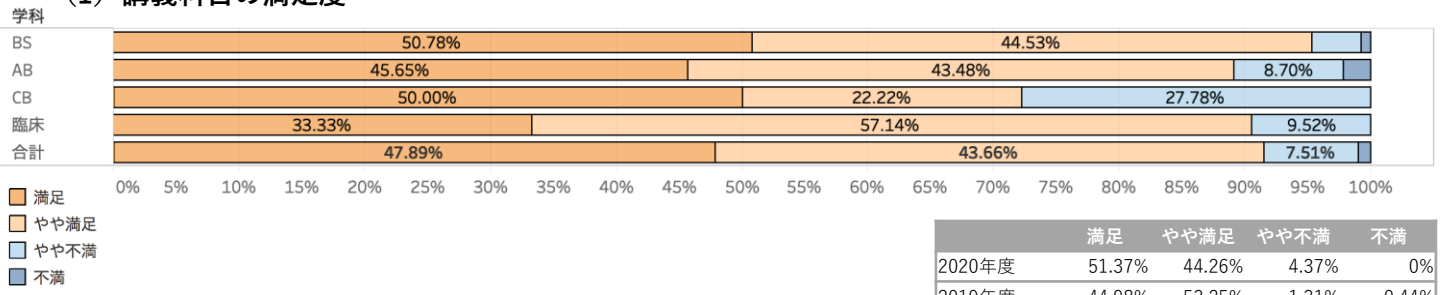
特に減少幅が大きいのが、「(2) 情報解析力」です。2021年度は若干回復しましたが、2019年度と比較すると、20ポイント近く減少しています。「(3) 国際化に対応できる語学力」については、「十分習得できた」と感じている学生は約10%です。カリキュラムの特色を反映し学科間で結果が大きく異なっているものがあります。

カリキュラムの充実度について(問1－3)、全体的に昨年度から若干悪化しています。2020年度にコロナの影響があった可能性があります。（3）語学力以外はほとんどの学生が肯定的な回答であり、本学の教育課程は、DPに記載の学生の能力を伸ばす上で一定の役割を果たしていると思われます。特筆すべき事項として、（6）は臨床で回答した全員が肯定的回答でした。また、「（2）生命への尊厳」については、ABが「大いにそう思う」と回答した割合が高い結果となりました。

「（3）語学力」は6割の学生が十分なカリキュラムであると認識していますが、先述の通り十分に語学力[問1-2(2)]を修得することができなかった学生が多くなっています。

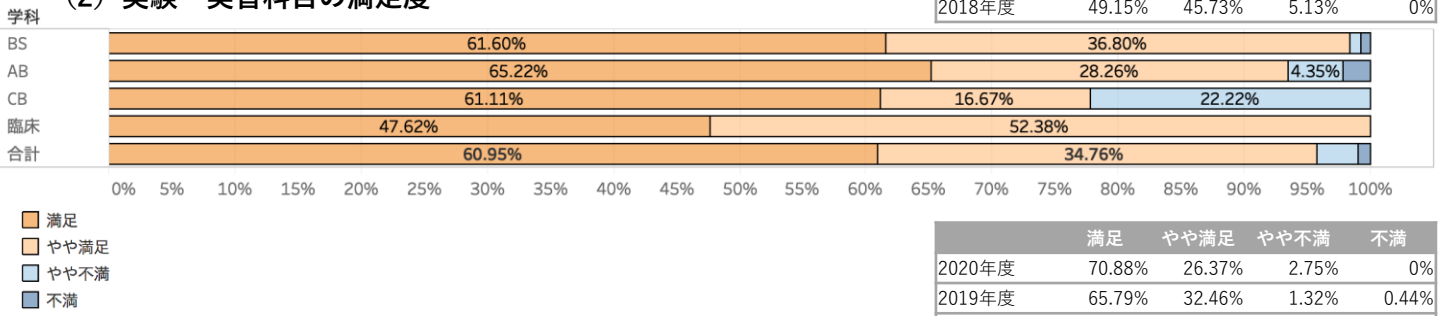
問2.　本学のカリキュラム・授業について、あなたはどの程度満足しましたか？

（1）講義科目の満足度



	満足	やや満足	やや不満	不満
2020年度	51.37%	44.26%	4.37%	0%
2019年度	44.98%	53.25%	1.31%	0.44%
2018年度	49.15%	45.73%	5.13%	0%

（2）実験・実習科目の満足度



	満足	やや満足	やや不満	不満
2020年度	70.88%	26.37%	2.75%	0%
2019年度	65.79%	32.46%	1.32%	0.44%
2018年度	65.38%	32.05%	2.56%	0%

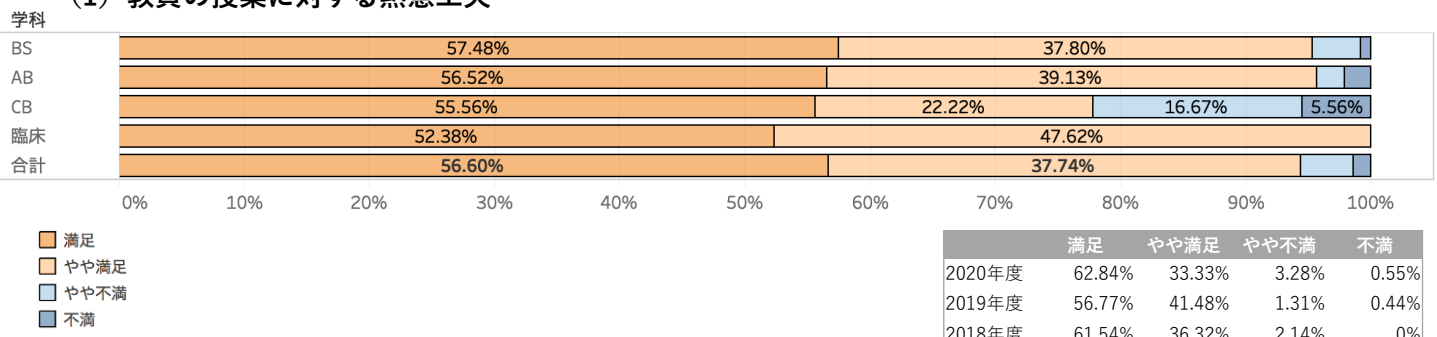
問2について

　毎年実施している大学IRコンソーシアムの学生調査と同様に、本学のカリキュラム・授業に対する満足度は非常に高い結果となりました。

　学科間の比較では、CB学科において否定的回答が多くなりました。

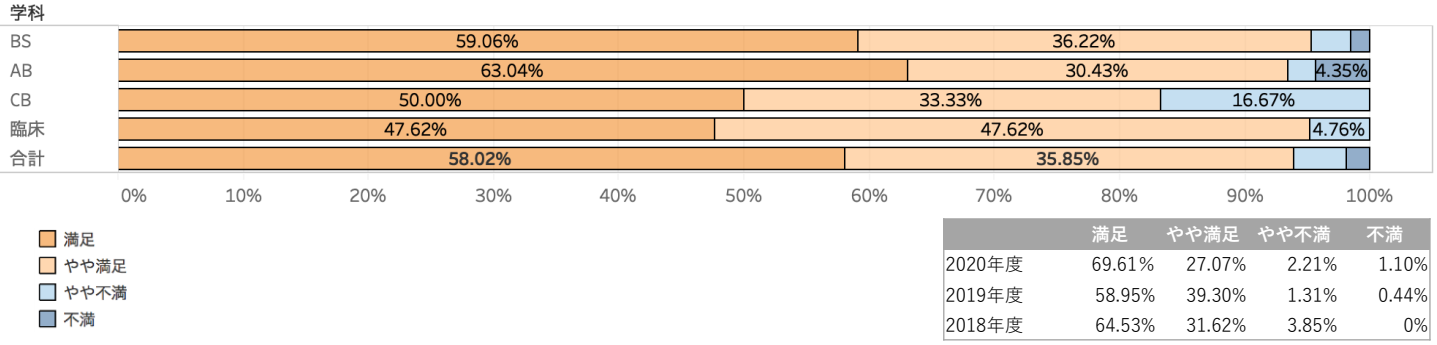
問3.　教員の授業への取り組みについて、あなたはどの程度満足しましたか？

（1）教員の授業に対する熱意工夫



	満足	やや満足	やや不満	不満
2020年度	62.84%	33.33%	3.28%	0.55%
2019年度	56.77%	41.48%	1.31%	0.44%
2018年度	61.54%	36.32%	2.14%	0%

（2）教材研究等の準備



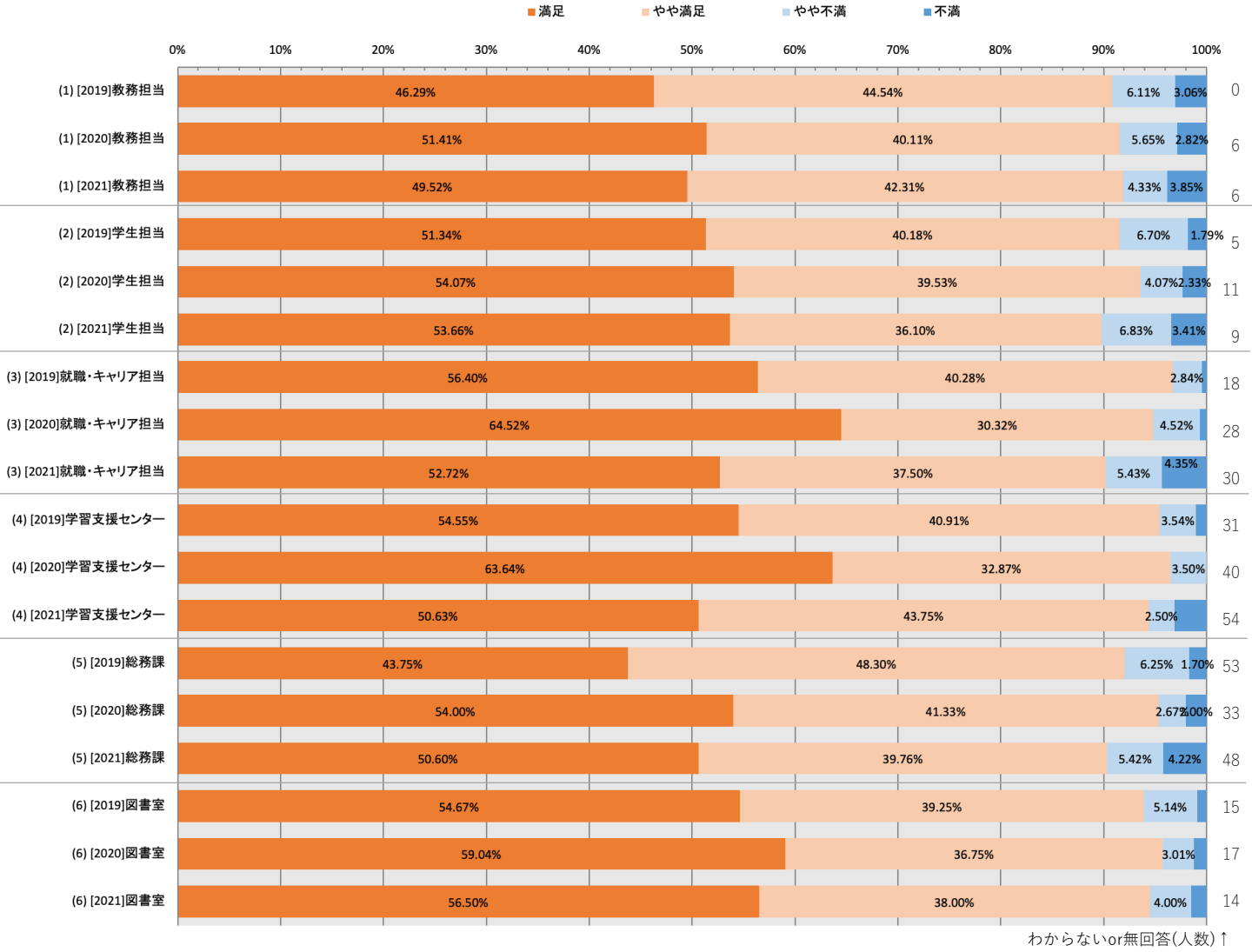
	満足	やや満足	やや不満	不満
2020年度	69.61%	27.07%	2.21%	1.10%
2019年度	58.95%	39.30%	1.31%	0.44%
2018年度	64.53%	31.62%	3.85%	0%

問3について

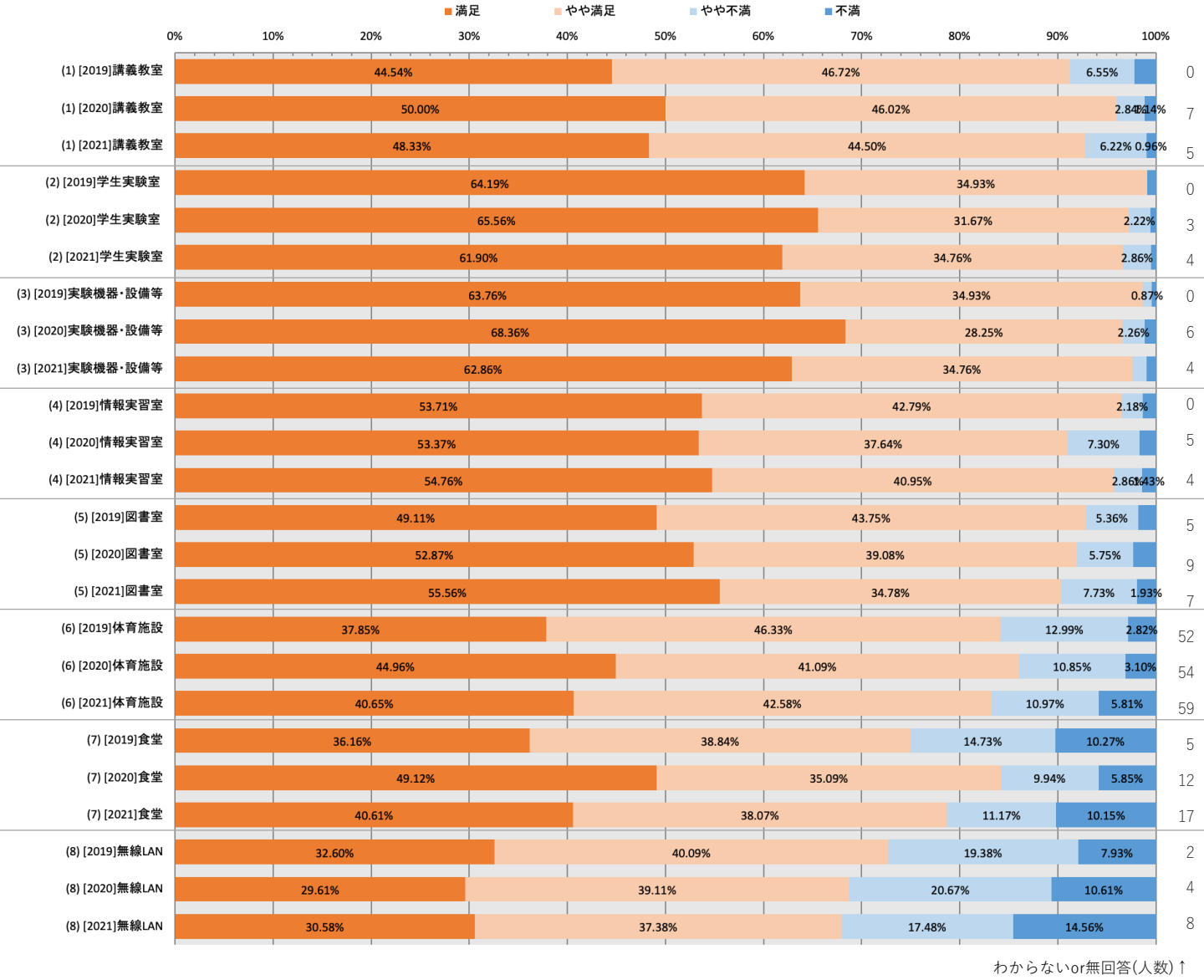
　問2と同様、全体的に非常に満足度が高い結果となりました。「教員の授業に対する熱意工夫」、「教材研究等の準備」共に、満足度は約95％です。

　ただし、こちらも問2と同じくCB学科において否定的回答が多くなりました。

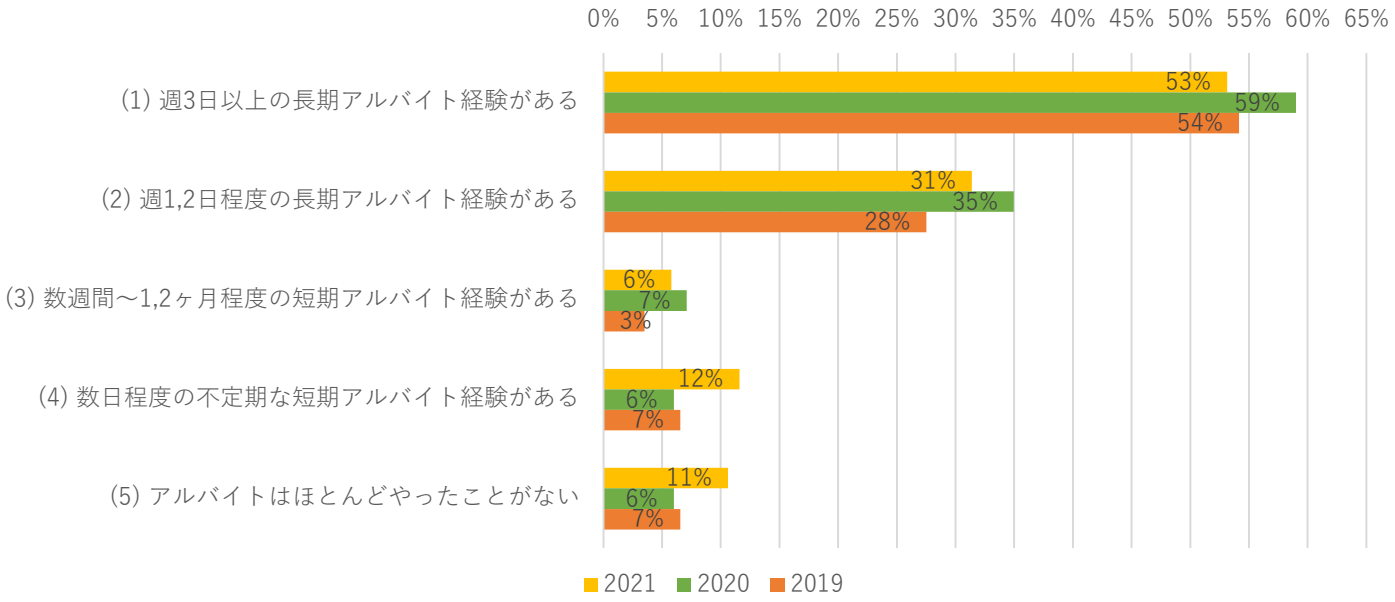
問4. 事務室では様々な学生支援をしていますが、窓口の対応の仕方を含め、あなたはどの程度満足しましたか？



問5．本学施設や設備について、あなたの感想を聞かせてください。

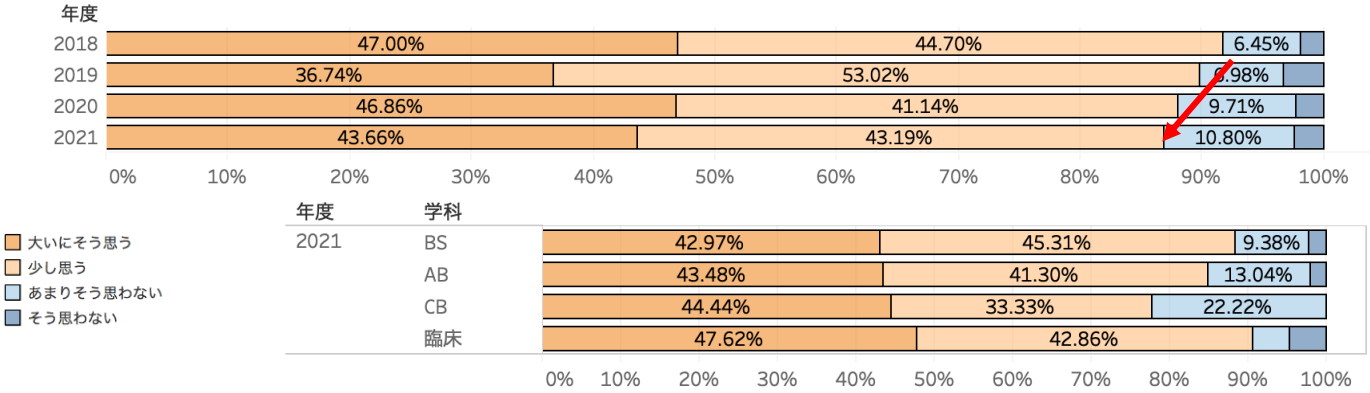


問6. 在学中のアルバイト経験

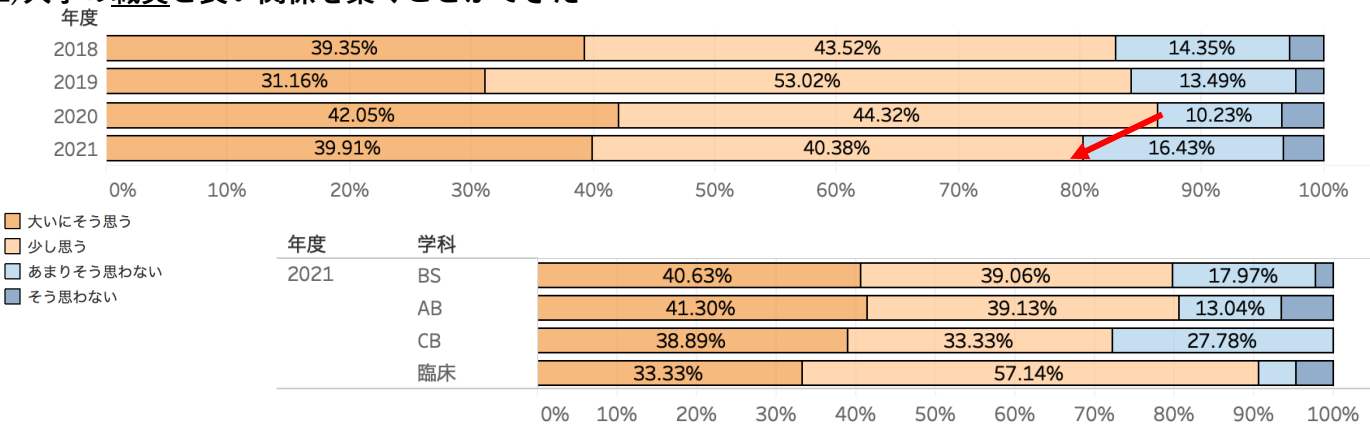


問7. 大学生活や大学について

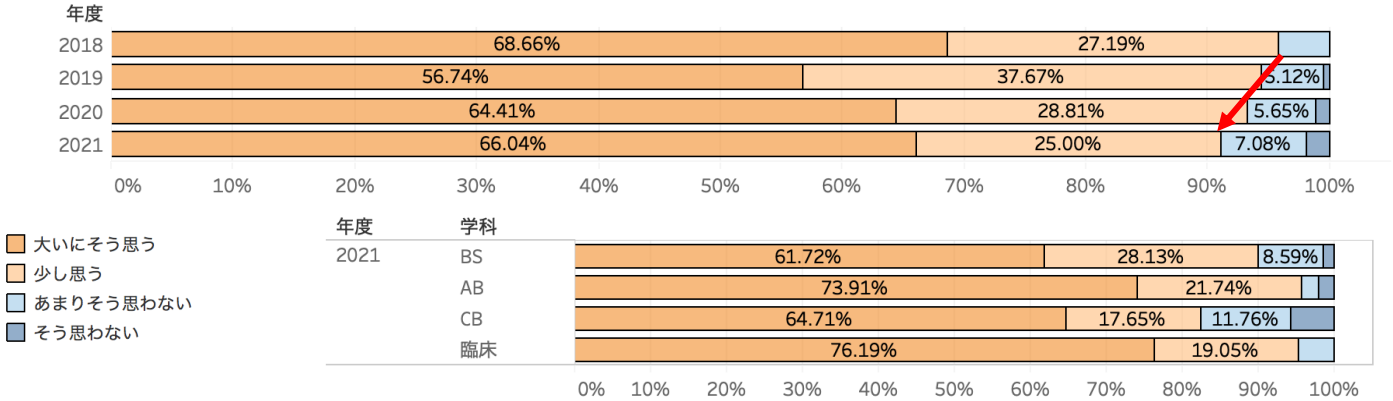
(1)大学の教員と良い関係を築くことができた



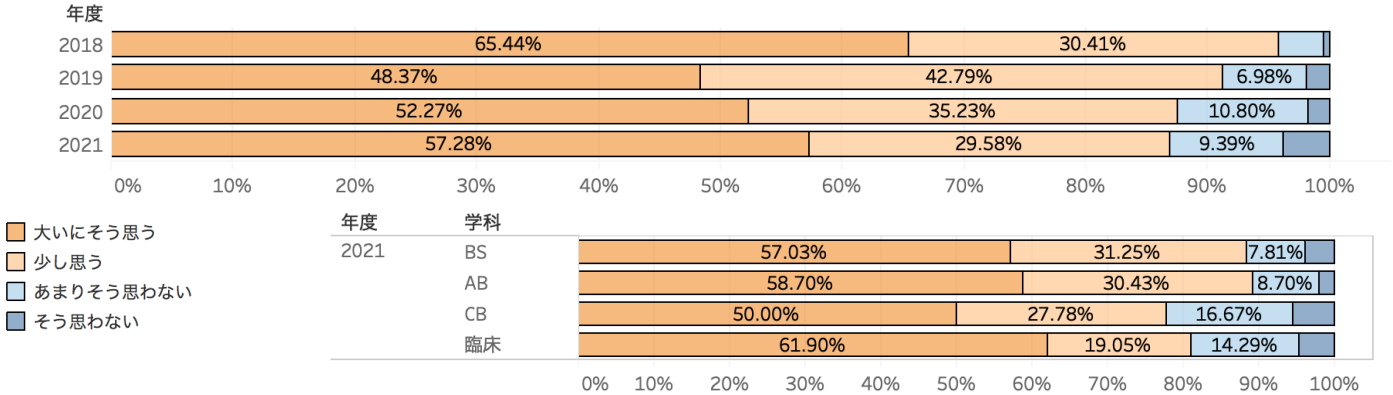
(2)大学の職員と良い関係を築くことができた



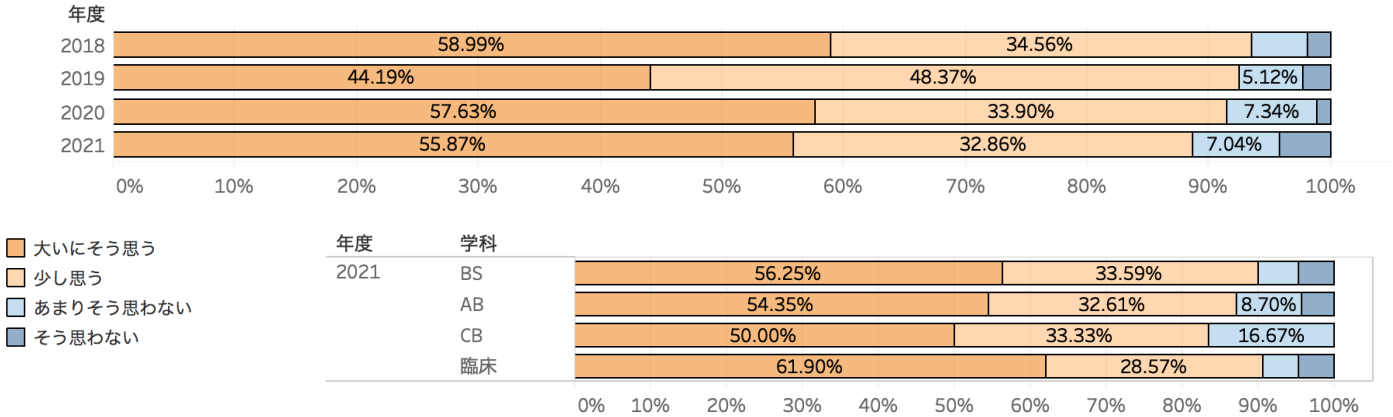
(3)大学の友人と良い関係を築くことができた



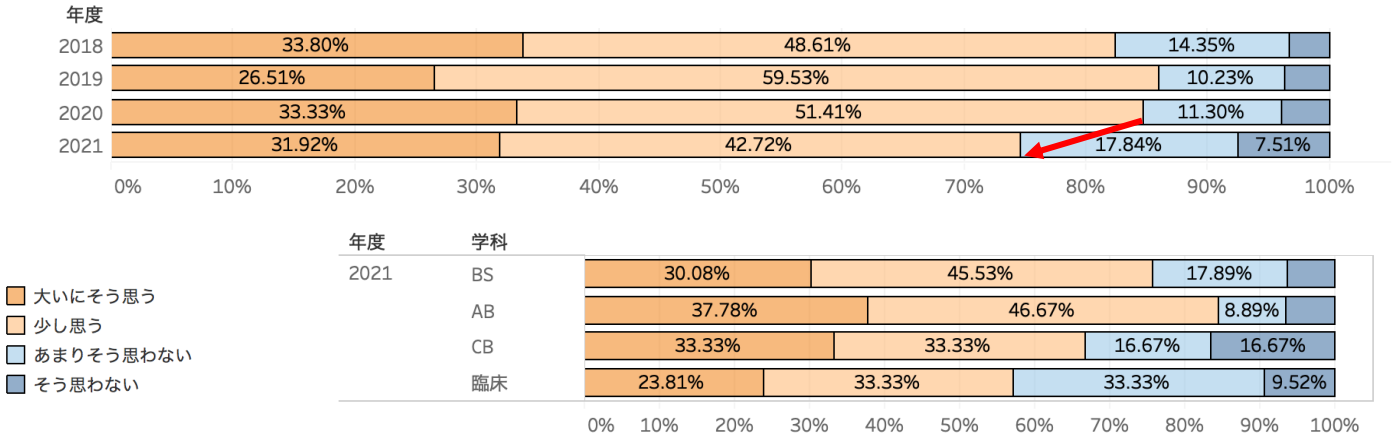
(4)研究室のメンバーと良い関係を築くことできた



(5)大学での学生生活に満足できた



(6)後輩・知人・友人等に、長浜バイオ大学への入学を勧めたい



問7について

全体的に、肯定的な回答は減少しています。
2020年度にコロナ対応によって、学生活動が大きく制限されたことも影響しているものと思われます

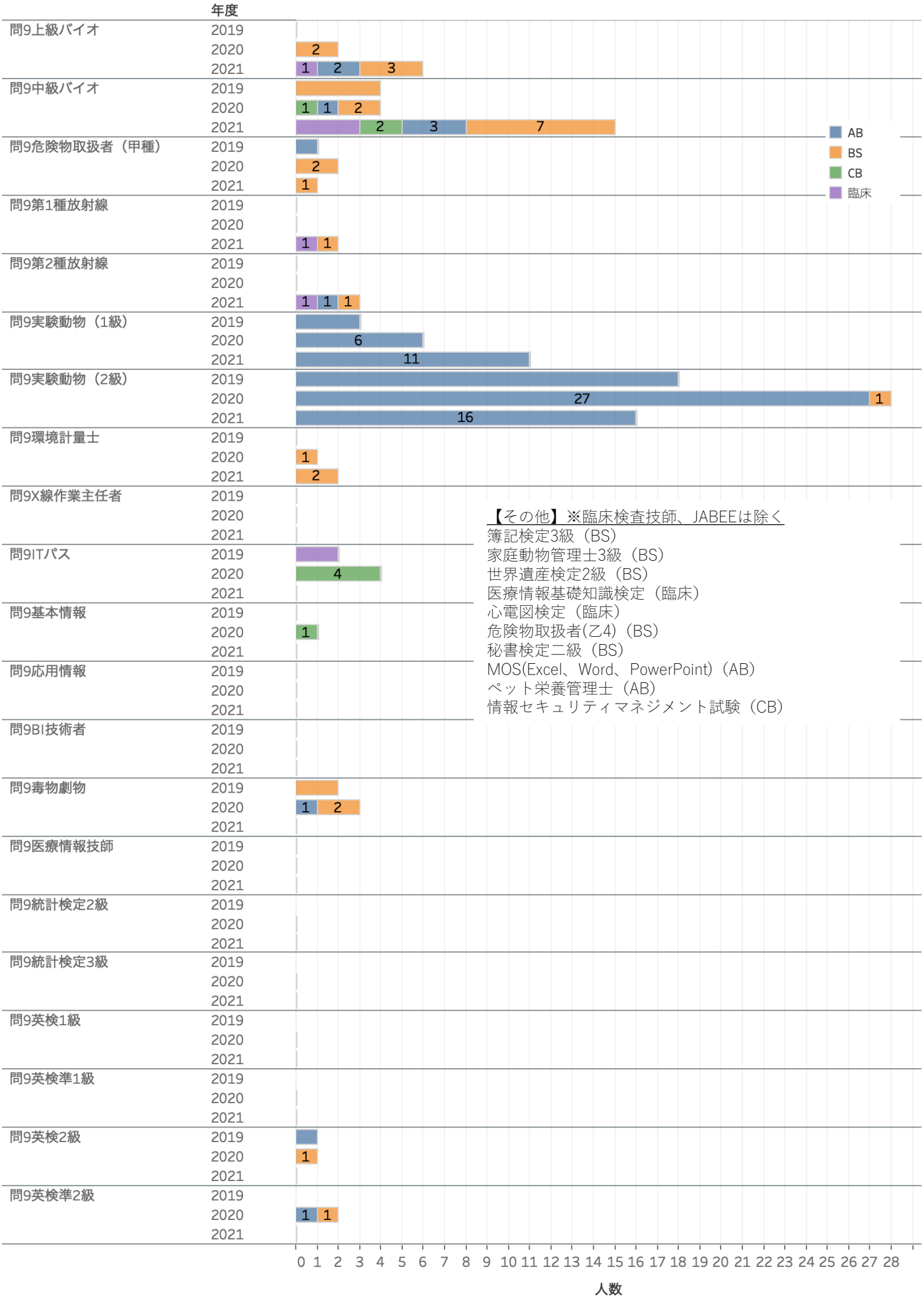
教職員との関係（1）（2）において、肯定的回答（「大いにそう思う」+「少し思う」）の割合は前年度より減少しています。コロナ対応で授業・研究活動に影響があったことも原因の一つとして考えられます。
教員と比較し、職員の肯定的回答の割合が低いのは、職員との接触回数がほとんどない学生も一定数いると思われるためです。

友人（3）、研究室（4）は、肯定的回答の割合が漸減しています。ただし、「大いにそう思う」という回答の割合は徐々に増加しています。学科別では（4）研究室については、CB学科・臨床コースにて、否定的回答の割合が高くなっています。

全体的な満足度（5）でも、肯定的回答の割合は漸減しています。CB学科では肯定的回答の割合が9割を下回りました。ただし、学部全体では9割近くの学生が学生生活に満足したと感じており、卒業式後に実施というタイミングやコロナ禍があったことを考慮したとしても、概ね充実した学生生活を送れていたものと思われます。

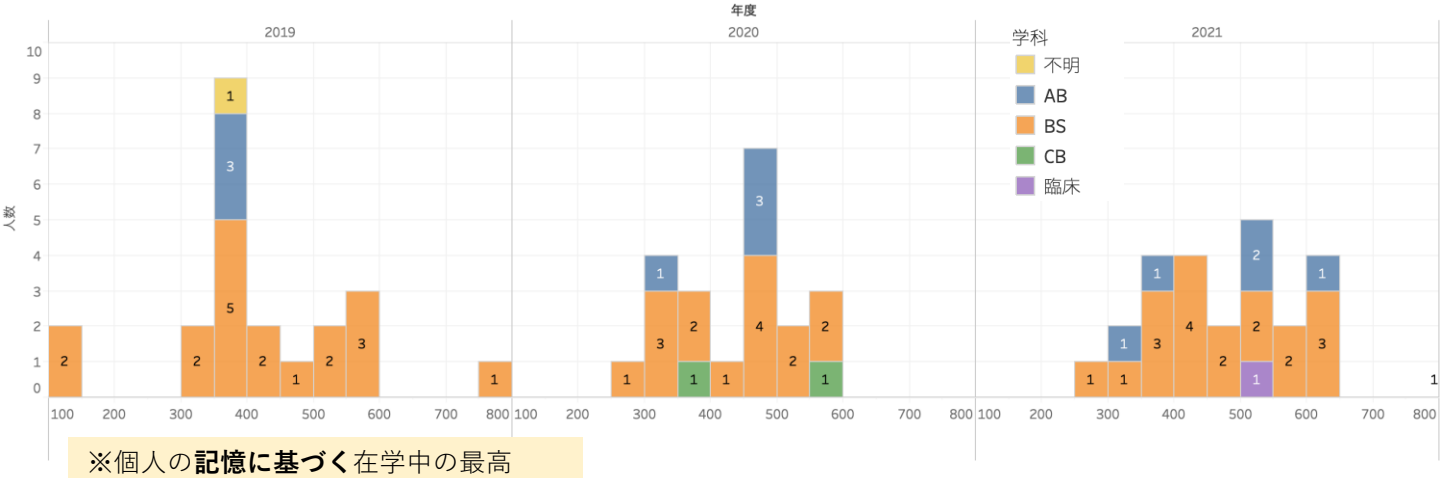
本学への入学を勧めるか（6）では、**入学を勧めたいと感じている学生の割合が、大きく減少しました。例年、85％前後の学生が肯定的回答でしたが、10ポイント以上減少しています。**
学科別では、臨床コース、CB学科において、否定的回答の割合が高くなりました。

問8. 在学中に取得した資格　※臨床検査技師を除く



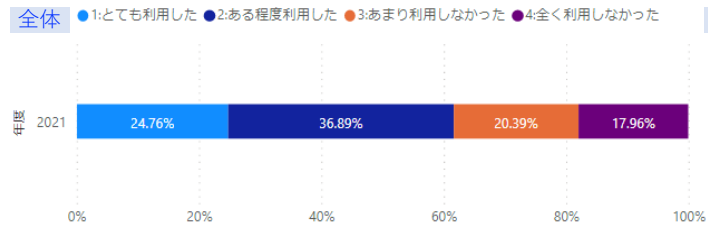
【その他】※臨床検査技師、JABEEは除く
簿記検定3級（BS）
家庭動物管理士3級（BS）
世界遺産検定2級（BS）
医療情報基礎知識検定（臨床）
心電図検定（臨床）
危険物取扱者(乙4)（BS）
秘書検定二級（BS）
MOS(Excel、Word、PowerPoint)（AB）
ペット栄養管理士（AB）
情報セキュリティマネジメント試験（CB）

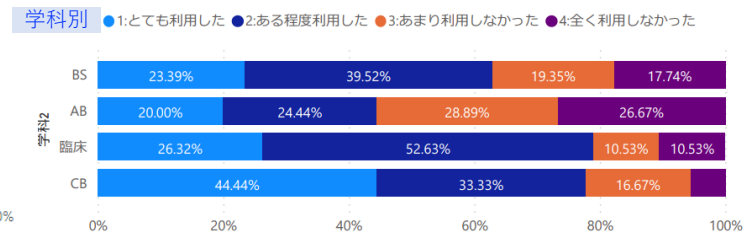
問9. 在学中に獲得したTOEICのスコア（最高点）を記入してください。



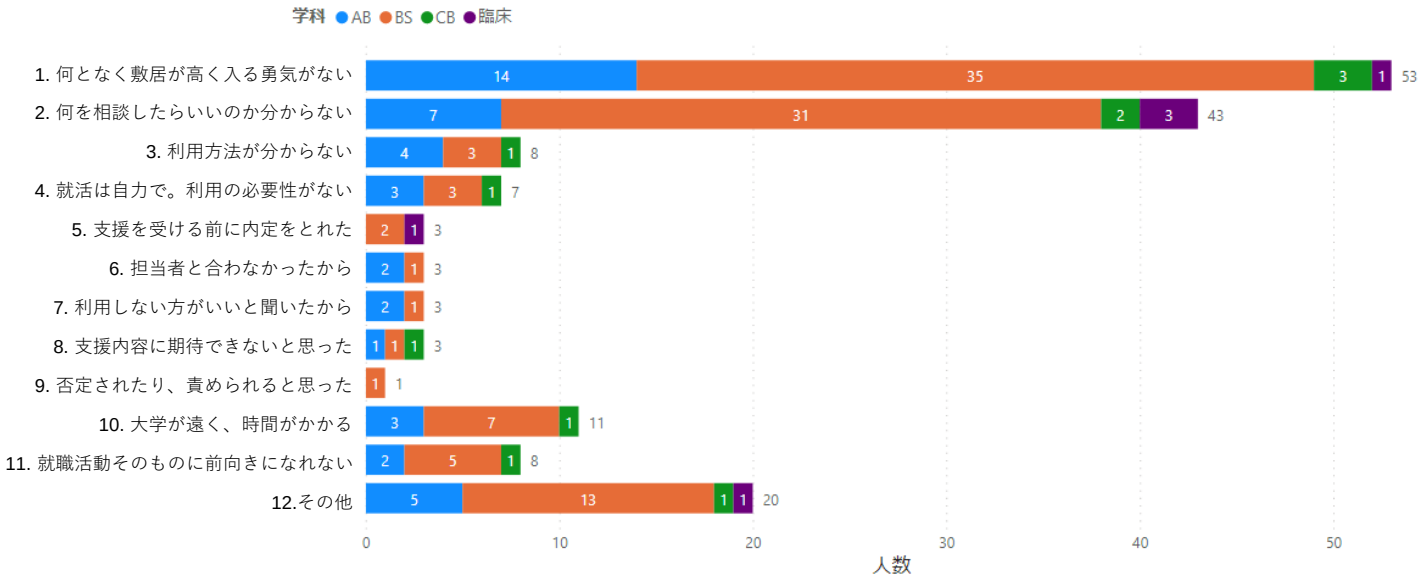
※個人の**記憶に基づく**在学中の最高点。

問10. 就職・キャリアサポートセンターの利用について

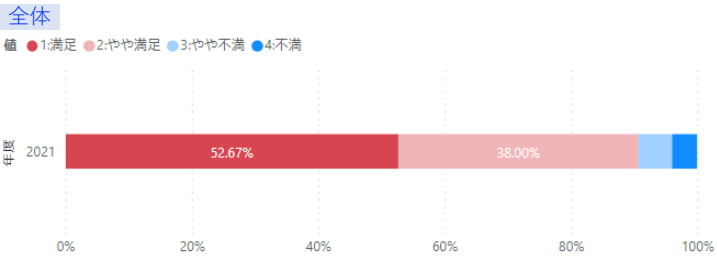


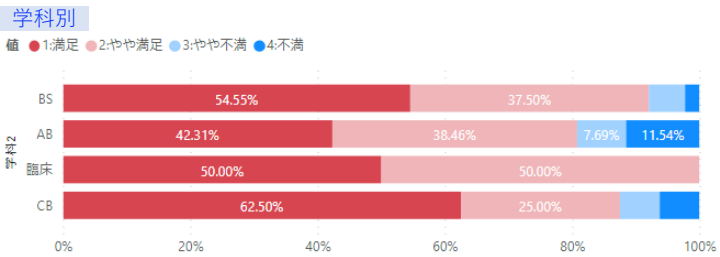


問11. 利用しなかった理由



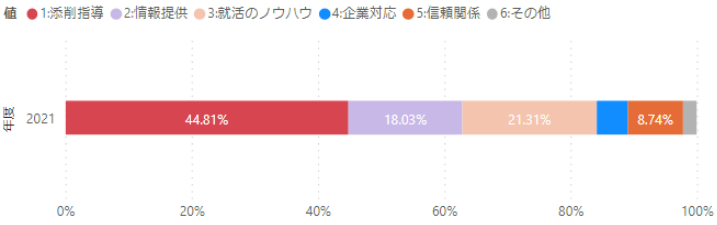
問12. 就職・キャリアサポートセンター職員やキャリアカウンセラーによる個別相談の満足度



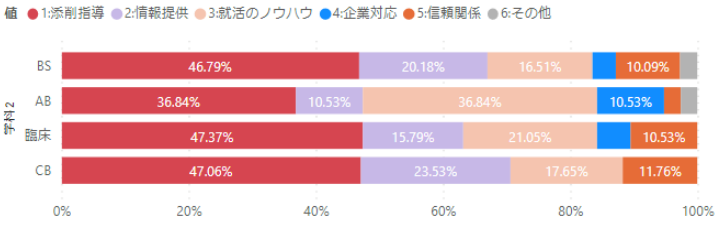


問13. 就職・キャリアサポートセンター職員やキャリアカウンセラーによる個別相談で重視する項目

全体

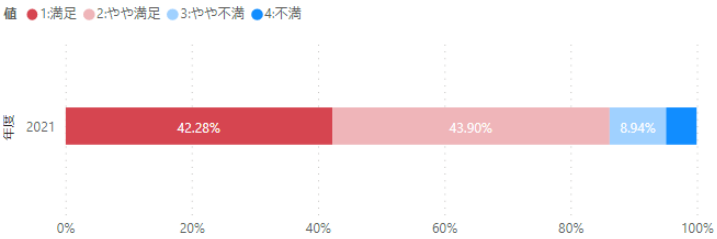


学科別

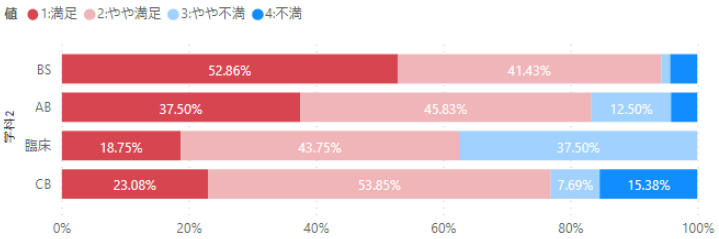


問14. 模擬面接の満足度

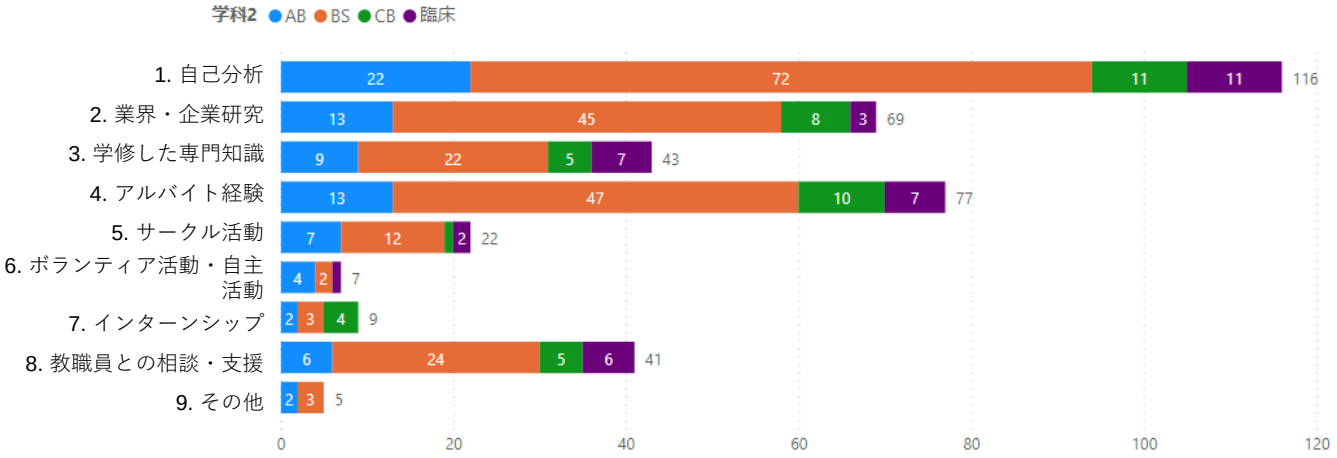
全体



学科別

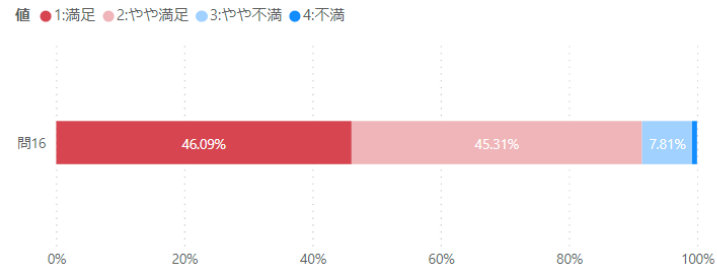


問15. 進路を決定する際に役立ったこと（複数選択可）

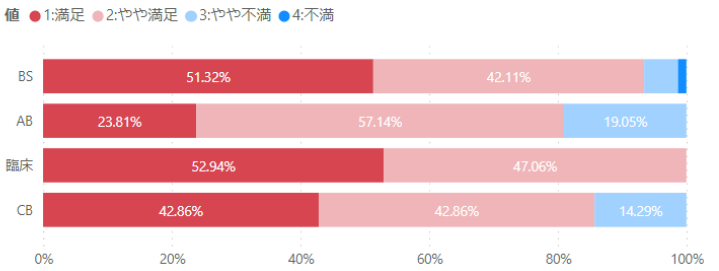
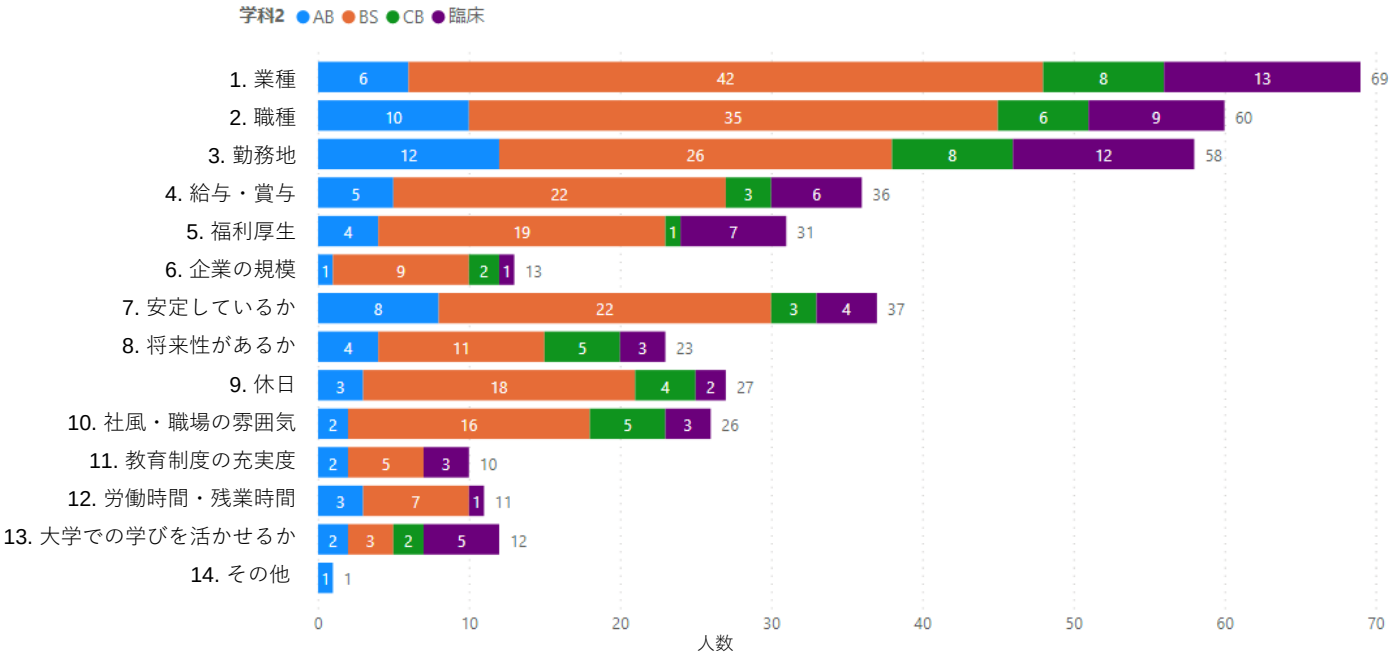


問16. 就職先に満足していますか

全体



学科別



問17．就職先を選ぶ際に重視した点（複数選択可）